

会員各位

岐阜県病院薬剤師会
会長 伊藤 善規

第 241 回岐阜県病院薬剤師会研修会開催のご案内

拝啓

時下、先生におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。
さて、下記のとおり研修会を開催しますので、奮ってご参加頂きますようご案内致します。

敬具

記

日時：平成 21 年 5 月 23 日（土）午後 3 時 00 分より

場所：長良川国際会議場 5 階 国際会議室

岐阜市長良福光 2695 - 2 Tel (058) 296 - 1200

【内容】 総合司会 東海中央病院 薬剤部 佐藤 嘉孝

会長講演

『岐阜県病院薬剤師会の今後の方向性』

岐阜県病院薬剤師会 会長 伊藤 善規

参加費：薬剤師会会員 500 円

非会員 2000 円

* 当研修会は岐阜県病院薬剤師会研修制度及び日本薬剤師研修センター研修制度に該当する研修会です。

主催 岐阜県病院薬剤師会

学術講演会のご案内

謹啓

時下、先生におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、このたび下記のとおり学術講演会を開催させていただき運びとなりました。
ご多忙中誠に恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

記

日時：平成 21 年 5 月 23 日（土）午後 4 時 00 分より

場所：長良川国際会議場 5階 国際会議室

岐阜市長良福光 2695-2 TEL (058) 296—1200

■ 製品紹介

骨粗鬆症治療剤（ミノドロロン酸水和物錠）

『ボノテオ錠 1mg』

アステラス製薬株式会社

■ 特別講演

座長 安江病院 薬局長 丹羽知恵子 先生

『臨床現場における BP 製剤服薬状況の実際』

～Weekly 製剤により、BP 製剤の服薬コンプライアンスは

全て解決されたのか？～』

藤田保健衛生大学医学部臨床検査科 講師

田中 郁子 先生

共催 岐阜県病院薬剤師会
アステラス製薬株式会社

臨床現場における BP 製剤服薬状況の実際

～Weekly 製剤により、BP 製剤の服薬コンプライアンスは全て解決されたのか？～

藤田保健衛生大学医学部臨床検査科 講師 田中 郁子

骨粗鬆症治療においてしばしば遭遇する問題、それが服薬コンプライアンスの問題である。骨粗鬆症患者にとっては、服薬継続率が80%を超えないと治療効果が見られないといった調査結果が海外で報告されており、いかに服薬継続率を上げるか？という問題が治療効果に直結すると言っても過言ではなからう。

近年骨粗鬆症患者に対してビスフォスフォネート製剤が繁用されるようになった。骨密度の増加作用や骨折予防効果は明白であるが、その服薬コンプライアンスについて、現在Weekly製剤が発売され普及してきたとはいうものの、継続率の観点から服薬コンプライアンスが全て解決した訳ではない。確かに、6ヶ月間の服薬継続率を比較するとDaily52%、Weekly78%（時代背景の違いもあり単純な比較はできない）と、Weeklyの方が良さそうではある。しかし、ビスフォスフォネート製剤独特の服薬の煩わしさによる中止比率は、DailyでもWeeklyでもさほど変わらない。

患者の本当の薬剤嗜好性とは何か？患者に即した薬剤選択のあり方とは何か？

本講演ではWEB調査にて骨粗鬆症治療の嗜好性を検討した結果を報告する。

服薬コンプライアンスの向上、ひいては治療効果の向上につながる真の因子について意見交換の場としたい。